

## 短報で見る愛知農総試の成果〔園芸・野菜〕

### ジューシーでおいしく作りやすいイチゴ「ゆめのか」を開発

No.81  
2005年3月号

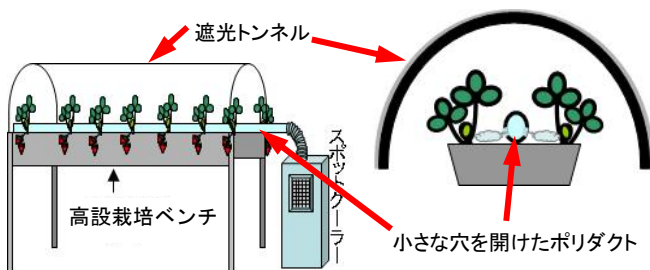
ジューシーで、甘さと酸味のバランスが良いイチゴ品種「ゆめのか」を開発しました。鮮やかな紅色をしたおいしいイチゴです。草勢が強く、ランナーの発生が旺盛で、発根も良く、育苗も容易で、栽培面積が拡大しています。



### 短日・スポット夜冷処理で秋からイチゴ収穫が可能

No.88  
2007年7月号

日長を短くする「遮光トンネル」と、冷風をイチゴの株元に吹き付ける「局所冷却システム」からなる「短日・スポット夜冷処理法」を開発し、10月から翌春まで、8～9か月間連続してイチゴの収穫が可能になりました。この技術は、(株)デンソーエースと(株)GACと共同で開発しました。



### 着果作業のいらぬおいしいトマト「ルネッサンス」を開発

ホルモン処理や訪花昆虫の放飼などの着果作業が不必要で、省力栽培が可能なトマトの新品種「ルネッサンス」を(株)サカタのタネと共同開発しました。(No. 69 2001年1月号)

### 日持ちの良いフキ「愛経2号」を開発

No.89  
2007年10月号



高温時に収穫しても切り口の変色や葉の黒変が遅く、日持ちが良いフキの新品種「愛経2号」を愛知経済連と共同開発しました。産地への普及がすすんでいます。

### 日本初、受粉作業のいらぬ「とげなし」ナス新品種を開発

No.93  
2009年1月号



(独)農研機構野菜茶業研究所と共同で、単為結果性ととげなし性を併せ持つナス品種「試交05-3」を開発しました。この品種の導入により、ナス栽培の省力化と快適化が可能となります。「とげなし美茄子」の愛称で、産地化がすすんでいます。

### 斑点病に強く香りが良いアオジソ「愛経1号」を開発

斑点病に強く、香りが良いアオジソ(オオバ)の新品種「愛経1号」を愛知経済連と共同開発しました。(No. 86 2006年12月号)

# 短報で見る愛知農総試の成果〔園芸・花き〕

## 艶やかな明黄色の 夏秋系黄色一輪ギク新品種 「愛知夏黄2号(仮称)」

No.98  
2010年11月号



6～9月の出荷に適した夏秋系一輪ギクです。腋芽が発生しにくいいため、芽かき(摘蕾作業)が大幅に削減できます。電照の消灯から開花までの日数にばらつきが少なく、計画的に出荷できる等優れた特性も持っています。知多地域を中心に生産が拡大しています。

## スプレーギク新品種 「プリティララ」

No.86  
2006年12月号



花卉の淡いピンクと花芯の緑色とのコントラストが美しく、花束やフラワーアレンジに適した品種です。生産者や市場の評価も高く、県オリジナルの品種として産地に定着しています。

## スプレーカーネーション新品種 「カーネ愛知4号」 「カーネ愛知5号」

No.96  
2010年6月号



「カーネ愛知4号」は紫ピンクのやや大きめの花、「カーネ愛知5号」は鮮やかな黄緑色のやや小さめの花です。2010年から本格生産が始まっています。

## エブ・アンド・フローで栽培した 青系ハイドランジアの花色を鮮明に

No.79  
2004年6月号



鮮明な青色が発色したハイドランジア

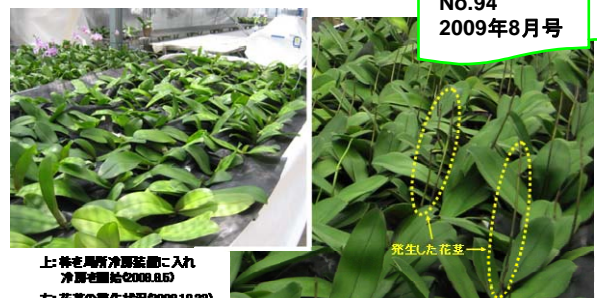


発色が不鮮明

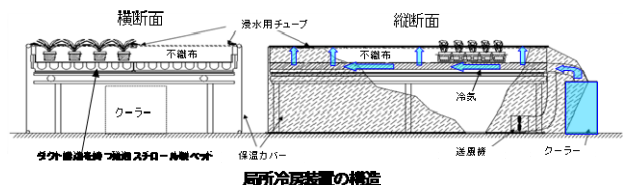
底面給水のエブ・アンド・フローは植物の生育に必要な成分の入った培養液を循環させて使う栽培法です。鉢用土と培養液の両方に硫酸アルミニウムを添加することにより、きれいな青色の花を咲かせることができるようになりました。

## コショウランの低コスト花茎発生を 目的とした局所冷房装置の開発

No.94  
2009年8月号



上: 株を局所冷房装置に入れ  
冷房を開始(2008.8.5)  
右: 花茎の発生状況(2008.10.28)



コショウランは、25℃以下の低温で花茎発生します。このため4～9月の高温期には温室全体を冷房することが必要で多大な光熱費がかかります。そこで、花成に関する温度感応部位が株基部であることを利用して、この部分だけを冷やす、実用的な局所冷房装置を開発しました。

# 短報で見る愛知農総試の成果〔園芸・果樹〕

## 鮮やかな赤橙色のカンキツ新品種「蒲郡1号(仮称)」

No.99  
2011年1月号



減酸が早く、果皮色の赤味が強いのが特徴です。ウンシュウミカン「宮川早生」より、やや早く収穫できます。

## 甘くて翌年初夏まで貯蔵できる日本ナシ「歓月」を育成

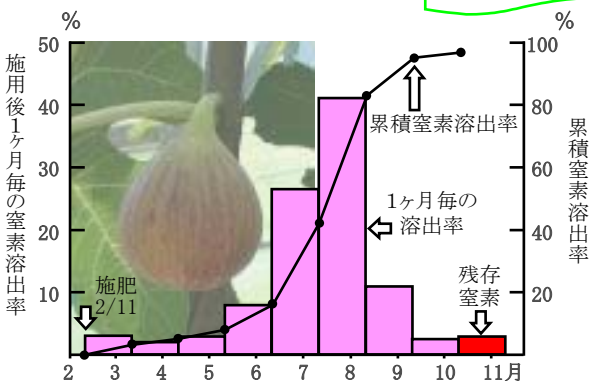
No.72  
2002年2月号



「歓月」は10月下旬に収穫できる最も晩成のナシです。果実は700g程度との大きく、甘みが強くジューシーで、冷蔵保存すれば翌年初夏までおいしさが保てます。

## イチジクの省力施肥法

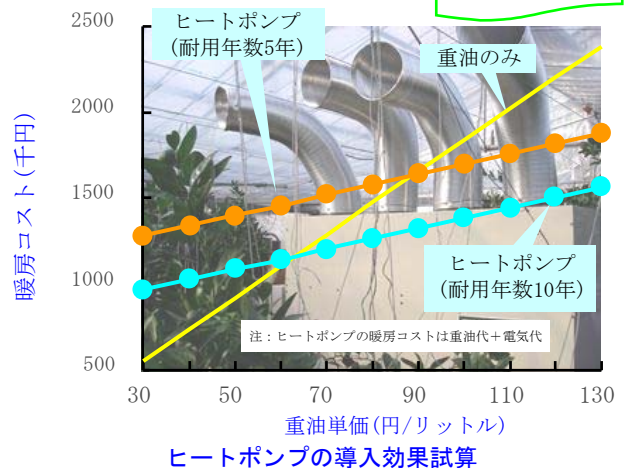
No.43  
1994年1月号



肥効調節型肥料を元肥として1回施肥すれば、慣行では5回以上必要な追肥を省略できます。

## ハウスマカン栽培におけるヒートポンプの省エネ効果

No.95  
2009年12月号



ヒートポンプと重油暖房機とのハイブリッド運転で、重油使用量を3分の1まで減らすことができます。(天井部3重被覆ハウスの場合)

## 種あり「巨峰」の平行整枝長梢せん定栽培

No.83  
2005年10月号

「平行整枝長梢せん定」は、果実をつける枝(新梢)や果実を規則的に並べられるため、雇用者など経験の浅い人でも効率よく、楽に栽培できます。

